

## 「ガバナー補佐のつづやき」

国際ロータリー第2640地区IM2組

ガバナー補佐 井脇 雅和 (有田ロータリークラブ)



「顔が違う」と言うのが先ず実感した事でした。

担当クラブを訪問させて頂き、会長・幹事さんはじめ会員の皆様と例会やクラブ協議会を通じて懇談させて頂きました。当然ではありますが、夫々各クラブの持ち味が見事に違っていました。予測はしていましたが、それ以上の点も多々あり私にとっては実に新鮮に感じられました。

共通して言えることは、何と言っても会長の熱い思い、姿勢がヒシヒシと伝わって来たことでした。会長の姿勢一つでクラブの方向は変わると言う思いを強く持ちました。

リーダーの要件は、先ず行き先を指し示す力が第一であり、加えて、決断力、実行力、包容力、徳も欠く事の出来ないものだと思います。しかし忘れてはならないのが「感性」ではないでしょうか？私の訪問させて頂いたクラブの中で、素晴らしい感性を持たれた会長さんにもお会いする事が出来ました。

「会長さん、あなたがクラブの顔です！」情熱では誰にも負けないと言う自信を持ってクラブをリードして下さい。必ずや、6月末の任期満了時に何とも言えない達成感に浸る事が出来るでしょう。

各クラブの幹事さんは、涙ぐましい程、陰の努力をされているのが無言のうちにも強く感じ取れました。

訪問させて頂いた全てのクラブの会長・幹事のコンビは実に見事に機能していました。

例会運営やプログラムもユニークで工夫されていたクラブもありました。

ユーモアに溢れ、ウィットに富んだ例会運営は実に楽しいものです。

しかし、失礼を省みずに敢えて感想を述べさせて頂ければ、一部のクラブでの例会に、メリハリ不足を感じた事もありました。

単なる形式ではなく、「血:ち」の通った「型:かた」即ち「かたち:形」を今少し考慮に入れた方がユーモア・ウィットの中にも更に風格のある例会になるのではと独りよがりにも思ったりもしました。

半年少々の間のガバナー補佐としての経験の中で沢山の事を学ばせて頂きました。

この事は、今までにロータリーから得た貴重な財産の上に、かさ張らない、目には見えないけれどズシリと重い宝物を得た気が致します。

会長経験者の皆様！ガバナー補佐に就任する機会があれば、断らずに「ハイ喜んで」と言って引受けて下さい。必ずやロータリーの新しい、素晴らしい魅力を発見し、ロータリーを大いに楽しむ事が出来るでしょう。

平原祥彰ガバナーに、ガバナー補佐に任命して頂いた事に対して心からの御礼を申し上げつつ、残りの任期を精一杯努めようと決意を新たにしています。

(RI第2640地区マンスリーレター・2008年2月号より)